

特集 少年少女の熱い夏

今年の夏も全国の舞台上で活躍を見せてくれた、市内の生徒たち。スポーツや芸術、文化と幅広い分野で、惜しみなくその力を発揮しました。——令和最初の夏、全国で戦った少年少女の熱い夏の記録です。

全日本中学生ホッケー選手権大会



伊吹山中学校 男子ホッケー部 優勝！ 女子ホッケー部 準優勝！

地元米原市での開催となった今大会。見事、男女で全国1位、2位に輝きました。男女両チームの主将は「地域の応援が支えになり、頑張ることができた」と振り返りました。

三日月滋賀県知事への結果報告会も行い、今後の活躍がますます期待されます。

※女子は伊吹山中・虎姫中の混合チームです

全国高等学校ホッケー選手権大会



伊吹高校 男子ホッケー部 出場！ 女子ホッケー部 ベスト4！

攻撃力を持ち味とする男子チームと、パスでつなぐ試合展開を得意とする女子チーム。ともに優勝を目指して今大会に臨みましたが、悔しさが残る大会になりました。

冬の大会への意気込みを聞くと「全員で力を合わせ、悔いのない試合をしたい。優勝を狙います」と力強い答えが。掲げた目標に向け、練習を重ねています。

全国高等学校総合文化祭 自然科学部門(ポスター発表) 文化庁長官賞受賞！



米原高校 地学部

姉川流域の縄文時代の古環境復元と題したポスター発表で、全国2位に当たる文化庁長官賞を受賞！

花粉化石や珪藻化石など、およそ6000個体の膨大なデータをポスター2枚にまとめあげました。

現在は、秋の予選大会に向け、化石の採取場所を広げて調査を行っています。

ピティナ・ピアノコンペティション 全国決勝大会 ベスト27入賞(D級)！

さ さ き けい ご 佐々木 慧吾さん 双葉中学校2年生



ピアノコンクール全国大会で入賞を果たした佐々木さん。小学1年生から始めたピアノ。楽譜を読むのが好きだと言います。譜面を読む力が優れているため、短い練習時間で曲を完成できることが強み。毎日欠かさず練習を重ねた、日々の努力とセンスが光ります。

全国高等学校野球選手権大会 出場！

現在主将として、およそ70人の部員をまとめる土田さん。自分の強みは「緊張せずに試合に臨めること」だと言い、それは甲子園という大舞台でも変わらなかったそう。

甲子園で戦った経験から1球の大切さを学び、チームを救う守備を目指したいと話します。

今後の目標は「18歳以下での日本代表に選出されること」。実戦練習で培われた課題を捉える力と体力を礎にして、未来を見つめています。

つちだりゅうく
土田 龍空さん
近江高校2年生 野球部

市内出身で、2年連続全国大会に出場した土田さん。1年生から遊撃手として活躍。



全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 400メートル出場！

やまだれお
山田 怜央さん
米原高校3年生 陸上部



初の全国大会出場となった今大会。大会前には「周囲の人への感謝の気持ちを忘れず、練習に取り組みたい」と話していました。

自己ベスト47秒71は、県高校記録まであと0.16秒に迫る記録です。10月上旬に開催される茨城国体にも出場が決定しており、活躍を楽しみにしたいですね。

◀近畿大会で6位入賞し、全国大会の切符を勝ち取りました。



全国中学校卓球大会 出場！

伊吹山中学校 男子卓球部

初めて全国の舞台に立った彼らは、レベルの高さを感じ、また場の雰囲気にも圧倒されたと言います。それでも「やり切った。力を出し切れた」「全国大会に出場できて嬉しかった」と笑顔。家族や地域の人たちにも感謝したいと話していました。

出場した選手は今大会で部活を引退しましたが、これからも卓球を続けていきたいとのこと。



全日本中学校柔道大会 出場！

市内中学校には柔道部がありませんが、米原中学校で集まって練習を重ねており、ともに切磋琢磨してきた3人が全国の舞台へ！

にしち あおり
西口 彩央里さん
双葉中学校
2年生



父の勧めがきっかけで姉妹で始めたという柔道。初めて出場した全国大会は、レベルの高さに驚いたそうです。

「来年も全国大会に出場し、ベスト8を目指したい」と、意気込みを話してくれました。

つちだ もえ
土田 萌生さん
河南中学校
3年生



昨年逃した全国大会の切符を、今年には勝ち取った土田さん。

全国大会を「積極的に自分から技をかけることができ、試合を楽しめた」と振り返ります。

来年は高校生。インターハイ出場を新たな目標に掲げました。

うさみ りん
宇佐美 凜さん
柏原中学校
3年生



中学生最後の年に、初の全国大会出場を果たした宇佐美さん。

試合の時は、普段どおり、落ち着いてを心掛けているそう。

全国大会も「周りの選手は強かったが、楽しかった」と笑顔を見せてくれました。